

2026年度 第1学期授業時間割表

2026/2/17 更新
香川大学農学部

区分	I 8:50~10:20				II 10:30~12:00				III 13:00~14:30				IV 14:40~16:10			
	授業科目	担当教員	配当	講義室	授業科目	担当教員	配当	講義室	授業科目	担当教員	配当	講義室	授業科目	担当教員	配当	講義室
月	F464270-1 農業昆虫学	伊藤	ア30 環30	A405	(クォーター科目) F463031-1 第1Q開講 応用生物学領域の倫理	学科教員	応3◎	BW106	F464191-1 先端生命科学実験Ⅱ	コース教員	命3◎	3H5	F464191-1 先端生命科学実験Ⅱ	コース教員	命3◎	3H5
	F464540-1 生体防御学	田淵	命30 食30	BW106	(クォーター科目) F463120-1 第2Q開講 うどん学	高田・豊田(正)・ 奥田・村尾・水 田・石井	応3◎	BW106	F464321-1 アグリサイエンス実験Ⅱ	コース教員	ア3◎	DS203	F464321-1 アグリサイエンス実験Ⅱ	コース教員	ア3◎	DS203
					F462090-1 生物統計学	望月・武藤・ 原・森本・小 林・水野	応2◎	A501	F464751-1 フィールド環境実験Ⅱ	コース教員	環3◎	DN205	F464751-1 フィールド環境実験Ⅱ	コース教員	環3◎	DN205
									F464771-1 バイオ分子化学実験Ⅱ	コース教員	化3◎	2H6	F464771-1 バイオ分子化学実験Ⅱ	コース教員	化3◎	2H6
火	F464101-1 機能生化学	末吉	命30 化30	A307	F464140-1 植物病理学	五味	命30 ア30	A501	F464191-1 先端生命科学実験Ⅱ	コース教員	命3◎	3H5	F464191-1 先端生命科学実験Ⅱ	コース教員	命3◎	3H5
	F464670-1 沿岸生産環境学	一見	環30	A401	F464560-1 食品微生物学	吉原	食30	A307	F464751-1 フィールド環境実験Ⅱ	コース教員	環3◎	DN205	F464751-1 フィールド環境実験Ⅱ	コース教員	環3◎	DN205
	F462050-1 土壌肥科学	奥田・豊田 (正)・田島・ 水田	応2◎	BW106	F462140-1 無機化学	山口・田中・ 花木・原・青 木	応2◎	BW106	F464771-1 バイオ分子化学実験Ⅱ	コース教員	化3◎	2H6	F464771-1 バイオ分子化学実験Ⅱ	コース教員	化3◎	2H6
					F464410-1 機能分子合成化学	柳田	化30	A405	F464610-1 食品科学実験Ⅱ	コース教員	食3◎	1H3	F464610-1 食品科学実験Ⅱ	コース教員	食3◎	1H3
水	F464570-1 酵素利用学	高田・森本	食30	A501	F464680-1 水産環境学	山口	環30	A404	F464191-1 先端生命科学実験Ⅱ	コース教員	命3◎	3H5	F464191-1 先端生命科学実験Ⅱ	コース教員	命3◎	3H5
	F462040-1 科学英語①	※1 ルーツ	応2◎	A405	F464090-1 情報生物学	加藤	命30	A501	F464321-1 アグリサイエンス実験Ⅱ	コース教員	ア3◎	DS203	F464321-1 アグリサイエンス実験Ⅱ	コース教員	ア3◎	DS203
	F464710-1 植物生態学	小林	ア20 環20	BW106	F461020-1 環境科学	佐藤・山田・ 一見・ 豊田(鮎)・ 青木	応1◎	BW106	F464751-1 フィールド環境実験Ⅱ	コース教員	環3◎	DN205	F464751-1 フィールド環境実験Ⅱ	コース教員	環3◎	DN205
	082601 情報リテラシーA	田中 他	応1◎	A307 A401 DS304	F462110-1 植物形態学① F462110-2 植物形態学②	別府 鳴海	応2◎	A307 A405	F464771-1 バイオ分子化学実験Ⅱ	コース教員	化3◎	2H6	F464771-1 バイオ分子化学実験Ⅱ	コース教員	化3◎	2H6
木	F464700-1 動物生態学	安井	環30	A401	F464330-1 資源作物学	豊田(正)・水 田	応3△	A307	F464030-1 フィールド実習Ⅰ	諸隈・水田・ 榎	応3△	農場	F464030-1 フィールド実習Ⅰ	諸隈・水田・ 榎	応3△	農場
	F464390-1 生物有機化学	古本	化30	A405	F464111-1 応用微生物学Ⅱ	田中	命30	A403	(全学共通) English Speaking & Writing I A[1]	ガルシア	A404	(全学共通) English Speaking & Writing I A[2]	ガルシア	A404		
	F462080-1 微生物学	田中・渡邊	応2◎	BW106	F464420-1 生物資源利用化学	鈴木	化30	A501	(全学共通) English Speaking & Writing I A[3]	長井	A405	(全学共通) English Speaking & Writing I A[4]	長井	A405		
					F464580-1 食品加工学	合谷	食30	DS304	(全学共通) English Speaking & Writing I A[5]	吉川	A403	(全学共通) English Speaking & Writing I A[6]	吉川	A403		
金	F464590-1 食品機能利用学	松尾	食30	BW106	F464640-1 食品産業キャリア演習	小川	応3△	A401	F464321-1 アグリサイエンス実験Ⅱ	コース教員	ア3◎	農場	F464321-1 アグリサイエンス実験Ⅱ	コース教員	ア3◎	農場
	F464050-1 有機化学	柳田	命20 化20 食20	A307	F464130-1 植物栄養学	野村	命30	A501	F464610-1 食品科学実験Ⅱ	コース教員	食3◎	1H3	F464610-1 食品科学実験Ⅱ	コース教員	食3◎	1H3
	F464780-1 農学入門	学科教員	応2△	A405	F462150-1 物理化学	高田 石井	応2◎	A307					F491340-1 (特)Applied Communication Studies I S	※2 ルーツ・カリ フ	応1△ 応2△ 応3△ 応4△	A501
													F491350-1 (特)Applied Communication Studies II S			

上記時間割の外、課題研究(応3◎)を課す。(分属決定が履修登録期間外のため学務係が履修登録を実施する)

※1 1学年を3クラスに分け、同一授業を異なる時限に行う。植物生態学との受講調整のため、履修登録は学務係で行う。クラス分けの詳細は掲示で周知するので注意すること。再履修を希望する学生は履修登録期間中に農学部学務係に申し出ること。

※2 国際科学コミュニケーションプログラム専用科目。当プログラム履修学生のみ履修登録可能。

なお、集中講義を以下のとおり行う(5月~6月頃に履修登録を行うので、掲示に注意すること)

教職科目	担当教員	配当	講義室
F464350-1 施設生産学	奥田 富吉	(応3△)	
F463060-1 国際食品産業論	小川(美)	夏季集中(偶数年度開講予定)	
F464620-1 公衆衛生学	須那	夏季集中(偶数年度開講予定)	
F470030-1 化学	未定	夏季集中(偶数年度開講予定)	
F470040-1 化学実験	未定	夏季集中(偶数年度開講予定)	
F470070-1 地学	未定	夏季集中(偶数年度開講予定) 創造工学部キャンパスで実施予定	
F470080-1 地学実験	未定	夏季集中(偶数年度開講予定) 創造工学部キャンパスで実施予定	
F470130-1 農業授業研究	土屋	夏季集中(偶数年度開講予定)	
F470140-1 職業指導概論Ⅰ	中原	夏季集中(偶数年度開講予定)	

特別講義(特)の付いた授業はコース専門科目の自由科目としてカウントすることができる。また、以下の特別講義については休日や長期休暇を使って行う講義になることがある。(詳細は別途掲示を行う)

F491225-1 (特)ベーシック国内サービスマーケティング	(応1△)	早川, 田村	夏季集中
F491255-1 (特)アドバンスド国内サービスマーケティング	(応2△)	早川, 田村	夏季集中
F491310-1 国際応用科学研修Ⅱ	(応2◎)	小川, ルーツ, 川村, ヨネクラ, カリフ	夏季集中
F464070-1 インターンシップ実習	(応3△)	学科教員	集中
F491100-1 (特)植物工場	(応3△)	奥田, 外部講師	集中 3大学連携講義
F491320-1 (特)Basic Biology	(応2△)	学科教員	第2クォーター金曜5限
F491330-1 (特)Basic Chemistry	(応2△)	学科教員	第2クォーター木曜5限

備考 1. ◎印は必修科目 ○印は選択科目 △印は自由科目 履修可能な最小年次の区分に合わせているので、配当年次以上の学生は修学案内の科目表を必ず確認すること。

2. 応印は応用生物科学科 命印は応用生命科学コース、先端生命科学コース ア印はアグリサイエンスコース、生物生産科学コース 環印は環境科学コース、フィールド環境コース 化印は生物資源機能化学コース、バイオ分子化学コース 食印は食品科学コースを示す。

3. グレーの部分は農学部で開講される全学共通科目を示す。

4. フィールド実習Ⅰおよび金曜日アグリサイエンス実験Ⅱの農場行きのスクールバスは、別途掲示するので注意すること。

5. シラバスは、農学部ホームページおよび教務システムに掲載しているので確認すること。

HP [農学部ホームページ (https://www.ag.kagawa-u.ac.jp/)] → [学部-教育-カリキュラム]
教務システム [香川大学ホームページ (https://www.kagawa-u.ac.jp/)] → [学生生活・就職] → [教務システム(カダサボ)]

6. 【早期卒業を検討している2年次生】 隔年開講(1年おきに開講)される集中科目には、食品衛生監視員、食品衛生管理者の資格取得のための必修科目が一部あるので、必ず確認すること。

早期卒業希望者で、本来なら4年次の年度に開講される科目の履修を希望する場合は、2年次の該当履修期間中に学務係に相談すること。